

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 株式会社メガチップス

上場取引所 東

コード番号 6875

URL <https://www.megachips.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 肥川 哲士

問合せ先責任者 (役職名) 財務部部長

(氏名) 荒木 陽子

(TEL) (06) 6399-2884

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	28,992	△16.1	1,141	△42.1	899	△62.5	10,971	222.7
2025年3月期第3四半期	34,544	△27.4	1,971	△55.8	2,399	△22.8	3,399	62.8

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 83,191百万円(48.3%) 2025年3月期第3四半期 56,087百万円(831.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	673.38	—
2025年3月期第3四半期	192.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	256,295	189,529	73.7	12,186.36
2025年3月期	149,940	118,241	78.6	6,901.20

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 188,814百万円 2025年3月期 117,805百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	140.00	140.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	250.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、利益配分に関する基本方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	38,000	△10.2	1,000	△54.3	500	△80.8	10,500	95.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	19,046,900株	2025年3月期	20,652,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,552,954株	2025年3月期	3,582,120株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	16,293,681株	2025年3月期3Q	17,692,479株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算説明資料については、第3四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

昨今の世界情勢においては、ウクライナ情勢の固定化や中東地域における緊張のさらなる拡大に加え、米欧諸国との貿易摩擦の激化など、地政学リスクは一段と複雑化しております。経済面では、我が国における政策金利引き上げなど金融政策の転換が進む一方、中国における不動産市場の低迷長期化や内需不足が、依然として世界経済全体の回復を抑制する要因となっております。

為替相場は、日米の金融政策の方向性の違いから金利差縮小が意識されているものの、貿易やサービス取引における実需に基づくドル買い需要が根強く、円安が継続する不安定な推移となりました。

当社の主力であるASIC（顧客専用LSI）においては、生成AI関連や通信分野の需要が旺盛である一方、当社が主戦場とするOA機器や産業機器の分野においては、世界的な需要減退に伴う在庫調整が想定よりも長期化し、市場需要の回復は総じて鈍いものとなりました。このような状況の下、当社はアミューズメント分野向けにおいて顧客密着型の提案活動とサポート活動に注力するとともに、これまで培ってきた上流設計やアナログ技術、特に当社が得意とする通信インターフェース技術、セキュリティ技術や画像処理技術などを活用し、画像関連機器や成長市場である産業機器分野や通信インフラ分野向けの製品開発を進め、事業の基盤強化による収益拡大を図っております。

ASSP（特定用途向けLSI）においては、AIやIoT、5Gによる情報通信技術の革新が進展している状況の下、当社は今後の成長が見込める通信分野・産業機器分野などをターゲットとした新規LSI事業の立ち上げに経営資源を集中しております。アナログ・デジタル回路の開発・設計技術の競争力強化を図るとともに、通信分野においては、Morse Micro社との資本提携及び戦略的パートナーシップによる事業化を進めており、長距離の無線通信技術を活用したLSIやモジュールを提供し、顧客のニーズに応じた幅広い通信ソリューションによる事業展開を図っております。

引き続き、当社グループは安定した収益基盤を維持しつつ、事業ポートフォリオの強化による収益拡大を図ってまいります。また、次世代を担う新たな事業の育成のため、新市場の開拓や新製品開発に取り組み、独自性のあるビジネス創出と事業化を図ってまいります。これらの取り組みを通じて、中長期の持続的な成長を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、ASIC事業において市場需要の回復の鈍化が影響し、実績は前年割れとなった一方で、アミューズメント事業においては底堅い需要が継続しております。この結果、売上高は28,992百万円（前年同四半期比16.1%減）、営業利益は1,141百万円（前年同四半期比42.1%減）となりました。

経常利益は受取利息が180百万円発生した一方で、投資事業組合管理費259百万円、為替差損が119百万円発生したこと等により899百万円（前年同四半期比62.5%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、第3四半期にSiTime Corporation株式の一部売却による投資有価証券売却益が15,150百万円発生したこと等により10,971百万円（前年同四半期比222.7%増）となりました。

なお、当社グループは単一の事業セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

<資産>

当第3四半期連結会計期間末における総資産は256,295百万円（前連結会計年度末に比べ106,354百万円の増加）となりました。

主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、受取手形、売掛金及び契約資産が2,568百万円、主にSiTime Corporation株式の時価評価により投資有価証券が109,465百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が7,152百万円減少しております。

<負債>

当第3四半期連結会計期間末における負債は66,765百万円（前連結会計年度末に比べ35,066百万円の増加）となりました。

主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、未払法人税等が4,233百万円、繰延税金負債が32,683百万円それぞれ増加しております。

<純資産>

当第3四半期連結会計期間末における純資産は189,529百万円（前連結会計年度末に比べ71,288百万円の増加）となりました。

主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、その他有価証券評価差額金が72,045百万円増加しております。

(投資有価証券 SiTime Corporation株式の時価評価による影響について)

当社が保有するSiTime Corporation（以下「SiTime社」という）株式については、2024年3月期末に持分法適用の関連会社から除外したことに伴い、関連会社株式から投資有価証券へ科目が変更され、各決算期末に時価評価を行っております。この影響により、総資産に占める投資有価証券の割合が高い状況で推移しており、負債・純資産の部においても、相手科目となる繰延税金負債及びその他有価証券評価差額金の占める割合が高い状況となっております。

今後も引き続き、SiTime社株式の縮減を進め、得られる資金は事業の成長投資及び株主還元等に活用していく方針です。経営資源を最適に配分することで事業構造改革を推進し、中長期における持続的成長を目指してまいります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、13,692百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,855百万円の減少（前年同四半期は13,891百万円の減少）となりました。

また、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、7,963百万円の収入（前年同四半期に対し20,575百万円のプラス）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、2,761百万円の支出（前年同四半期に対し9,633百万円のプラス）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益が16,050百万円あった一方で、投資有価証券売却益が15,150百万円あったことによるものです。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、10,724百万円の収入（前年同四半期に対し10,942百万円のプラス）となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入が3,257百万円、投資有価証券の売却による収入が16,083百万円あった一方で、Morse Micro社への追加出資等に伴い投資有価証券の取得による支出が5,846百万円あったことによるものです。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、12,096百万円の支出（前年同四半期に対し10,687百万円のマイナス）となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出が10,037百万円、配当金の支払額が2,385百万円あったことによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2025年11月28日に公表いたしました「投資有価証券の売却の結果及び業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の2026年3月期の連結業績予想値を修正いたしました。詳細は、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想の据え置きに関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,830,306	13,677,569
受取手形、売掛金及び契約資産	15,554,626	18,122,792
商品及び製品	2,344,448	1,843,625
仕掛品	1,902,784	2,346,204
原材料及び貯蔵品	180,879	223,790
未収入金	2,327,726	2,611,521
その他	550,300	459,910
貸倒引当金	△88,651	△84,237
流動資産合計	43,602,421	39,201,175
固定資産		
有形固定資産		
建物	349,265	349,280
減価償却累計額	△226,133	△242,575
建物（純額）	123,132	106,704
工具、器具及び備品	5,483,345	5,830,262
減価償却累計額	△4,150,936	△4,479,967
工具、器具及び備品（純額）	1,332,409	1,350,294
建設仮勘定	715,534	2,132,621
その他	1,125,654	932,710
減価償却累計額	△1,047,319	△805,169
その他（純額）	78,335	127,540
有形固定資産合計	2,249,411	3,717,160
無形固定資産		
ソフトウェア	658,548	716,729
その他	548	104
無形固定資産合計	659,096	716,834
投資その他の資産		
投資有価証券	101,636,005	211,101,387
長期前払費用	990,610	860,726
繰延税金資産	28,625	29,973
その他	774,703	668,206
投資その他の資産合計	103,429,945	212,660,293
固定資産合計	106,338,453	217,094,288
資産合計	149,940,875	256,295,464

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,083,074	2,051,302
未払金	1,957,173	802,137
未払法人税等	1,067,742	5,301,155
賞与引当金	459,484	288,671
工事損失引当金	478,160	509,168
その他の引当金	—	117,000
その他	916,982	1,201,350
流動負債合計	7,962,618	10,270,784
固定負債		
繰延税金負債	23,626,597	56,309,845
その他	110,257	185,291
固定負債合計	23,736,855	56,495,137
負債合計	31,699,473	66,765,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,840,313	4,840,313
資本剰余金	9,359,915	9,359,915
利益剰余金	59,052,286	60,396,613
自己株式	△13,467,420	△16,082,040
株主資本合計	59,785,094	58,514,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,970,705	127,016,614
為替換算調整勘定	3,049,581	3,283,435
その他の包括利益累計額合計	58,020,286	130,300,050
非支配株主持分	436,020	714,690
純資産合計	118,241,401	189,529,542
負債純資産合計	149,940,875	256,295,464

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	34,544,691	28,992,331
売上原価	28,088,591	23,512,041
売上総利益	6,456,100	5,480,290
販売費及び一般管理費	4,484,910	4,338,600
営業利益	1,971,189	1,141,689
営業外収益		
受取利息	224,570	180,572
受取配当金	51,083	—
投資有価証券評価益	93,827	69,352
投資事業組合運用益	—	18,714
未払配当金除斥益	2,552	2,158
為替差益	162,264	—
雑収入	603	787
営業外収益合計	534,902	271,585
営業外費用		
支払利息	4,252	22,891
投資事業組合運用損	39,657	—
投資事業組合管理費	—	259,633
寄付金	46,255	62,599
為替差損	—	119,069
雑損失	16,468	49,089
営業外費用合計	106,633	513,283
経常利益	2,399,457	899,990
特別利益		
投資有価証券売却益	4,035,377	15,150,486
特別利益合計	4,035,377	15,150,486
特別損失		
固定資産除却損	14,329	—
投資有価証券評価損	963,817	—
特別損失合計	978,147	—
税金等調整前四半期純利益	5,456,687	16,050,477
法人税等	2,051,493	5,104,794
四半期純利益	3,405,194	10,945,683
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,399,603	10,971,896
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5,590	△26,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,463,446	72,045,909
為替換算調整勘定	218,983	200,186
その他の包括利益合計	52,682,430	72,246,095
四半期包括利益	56,087,624	83,191,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,086,664	83,251,659
非支配株主に係る四半期包括利益	959	△59,881

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,456,687	16,050,477
減価償却費	513,385	510,872
長期前払費用償却額	503,171	475,262
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,792	△4,413
賞与引当金の増減額(△は減少)	△259,084	△170,864
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△31,526	31,007
受取利息及び受取配当金	△275,654	△180,572
支払利息	4,252	22,891
投資事業組合運用損益(△は益)	39,657	△18,714
為替差損益(△は益)	95,166	76,814
固定資産除却損	14,329	—
投資有価証券評価損益(△は益)	869,989	△69,352
投資有価証券売却損益(△は益)	△4,035,377	△15,150,486
売上債権の増減額(△は増加)	△13,267,903	△2,568,166
棚卸資産の増減額(△は増加)	△630,648	14,491
仕入債務の増減額(△は減少)	1,227,231	△1,031,772
その他の資産の増減額(△は増加)	1,074,742	11,604
その他の負債の増減額(△は減少)	49,726	△64,827
その他	143,398	153,425
小計	△8,497,662	△1,912,322
利息及び配当金の受取額	274,285	190,881
利息の支払額	△3,458	△22,891
法人税等の支払額	△4,168,045	△1,017,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,394,880	△2,761,504
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	3,257,317
定期預金の預入による支出	△443,044	—
有形固定資産の取得による支出	△2,267,047	△1,833,338
無形固定資産の取得による支出	△155,136	△128,183
投資有価証券の売却による収入	4,618,638	16,083,703
投資有価証券の取得による支出	△625,146	△5,846,486
投資事業組合からの分配による収入	—	153,908
長期前払費用の取得による支出	△706,215	△798,295
その他	△639,638	△164,024
投資活動によるキャッシュ・フロー	△217,590	10,724,601

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	6,000,000	—
自己株式の取得による支出	△5,482,929	△10,037,652
投資事業組合等における非支配持分からの出資 受入による収入	77,081	338,551
配当金の支払額	△1,994,064	△2,385,936
その他	△8,343	△11,186
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,408,256	△12,096,224
現金及び現金同等物に係る換算差額	129,184	277,581
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△13,891,541	△3,855,545
現金及び現金同等物の期首残高	25,160,064	17,547,875
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,268,522	13,692,329

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

2024年2月9日開催の取締役会による決議、2024年5月23日及び2024年8月20日にそれぞれ開催の会社法第370条(取締役会の決議に替わる書面決議)による決議に基づき、それぞれ254,100株、35,000株及び809,900株の自己株式を取得したことにより、単元未満株の買取も含め自己株式が5,474,341千円増加した一方で、2024年6月28日付で自己株式480,000株を消却したこと等により自己株式が1,675,401千円減少した結果、当第3四半期連結会計期間末の自己株式の残高は13,343,424千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

2025年5月14日開催の取締役会による決議に基づき1,605,500株の自己株式を取得したことにより、単元未満株式の買取による増加等も含め自己株式が10,000,152千円増加した一方で、自己株式1,605,500株を消却したこと等により7,385,532千円減少した結果、当第3四半期連結会計期間末の自己株式の残高は16,082,040千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、単一の事業セグメントであるため、記載を省略しております。